

第18回 日本高齢者虐待防止学会

足立
大会

Japan Academy for the Prevention of Elder Abuse

高齢者虐待

～多様化している要因と課題～

ポストコロナ時代に変革の方向性を考える

帝京科学大学 看護学科 教授

大会長: 吉岡幸子

2022年 9/10(土) 9:00~17:30
オンライン開催

一般演題申し込み期間

6月1日(水)~6月30日(木)

参加申し込み期間

6月1日(水)~9月2日(金)

申し込み方法

HPの特設ページ参照

オンデマンド動画の公開期間

9月15日(木)~11月15日(火)

参加費

参加カテゴリー	参加費
会員	4,000円
非会員	5,000円
学生(大学院生含む)	2,000円

プログラム内容

大会長講演 「高齢者虐待防止～現在と未来を見据えて私達のすべきこと」
大会長 吉岡 幸子(帝京科学大学看護学科教授)

教育講演1 「高齢者のアルコール依存症～治療の実践から」
和気 浩三(医療法人和気会新生会病院院長 精神科医師)

基調講演 「高齢者虐待の実態と課題」
乙幡 美佐江(厚生労働省老健局高齢者虐待防止対策専門官)

教育講演2 「介護殺人の予防を考える～支援者が注目すべき視点とは」
湯原 悦子(日本福祉大学社会福祉学部 社会福祉学科 教授)

シンポジウム1 「高齢者虐待予防への新たな試み～施設と地域からの発信」
シンポジスト 中山 翔平(社会福祉法人練馬区社会福祉事業団
富士見台デイサービスセンター所長・生活相談員)
渡辺 一郎(社会福祉法人全国社会福祉協議会 専門相談員)

シンポジウム2 「高齢者虐待防止法の改正に向けて」(予定)

論文作成相談コーナー

日本高齢者虐待防止学会ホームページ内 特設ページ: https://japea.jp/taikai_18/

随時
更新中



お問い合わせ先

一般社団法人日本高齢者虐待防止学会 学会事務センター

〒338-0812 さいたま市桜区神田313-1 B105 NPO法人シルバー総合研究所内 電話 048-711-7144 FAX 050-3737-4902

助成: 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

後援(予定): 厚生労働省、法務省、足立区、葛飾区他